

取扱説明書

QLR

クイックリフトリング

コディプロ販売店
日本金型産業株式会社
〒140-0011
東京都品川区東大井5-12-10大井朝陽ビル1F
電話03-6810-4751 FAX03-6810-4766
jtd@jtdtky.co.jp

安全にご使用いただくために



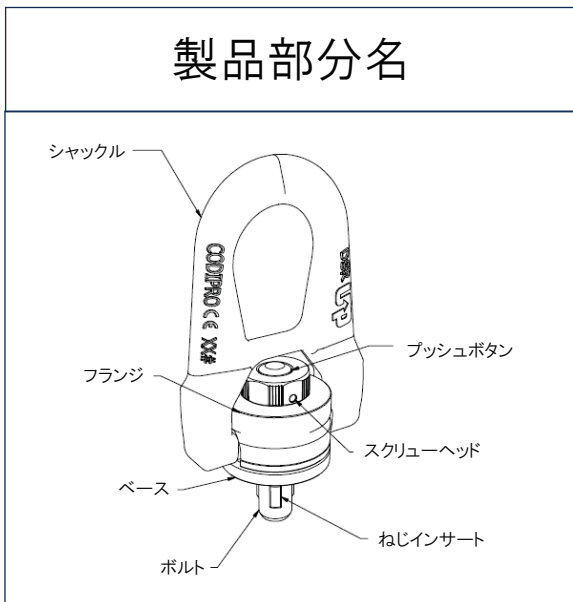
製品に関して

製品を使用する前に必ず取扱説明書をお読みください。また使用にあたっては取扱説明書と本書に記載の事項を良くご理解の上遵守をお願いいたします。製品に記載の刻印が読める状態で使用してください。ご使用になられる場合は使用上のリスクと安全性を把握したうえでご使用してください。使用時は安全のため使用環境から半径1メートル離れるようにしてください。使用しないときは不可抗力の干渉を避けるため製品を保護してください。製造メーカーは製品の分解や改造に伴って発生するいかなる事象にも責任は負いません。製品に破損や劣化がある場合、事故の危険性があります。使用者は製品を使用しないか、廃棄するなどの処理を行ってください。

取り扱いに関して

この製品で人を吊り上げないでください。吊り上げ作業時には吊り荷の下に入らないでください。規定の使用荷重および取扱説明書に記載のない方法で吊り上げないでください。破損、不良、あるいは部品が一部欠損している製品を使用しないでください。吊り上げた状態で離れないでください。使用上の注意を記載したラベルをはがしたり覆ったりしないでください。取扱説明書をよく読んで内容を理解したうえで製品をご使用ください。吊り上げた吊り対象物から離れてください。必要以上に高く吊り上げないでください。製品の修理、改変、改造は行わないでください。正規の製品をご使用ください。このマニュアルに記載のある方法でメンテナンスを行ってください。使用中に振動、電気などの危険な要因を避けてください。コディプロ製品および関連する吊り具は規格の使用範囲内の寸法に収まっているか確認してください。ねじ(径/太さ)はねじを差し込む素材に適したものを使用してください。対象の素材のねじ穴は清潔にして、十分な長さのねじ長のものを使用してください。

製品部分名



製品概要

製品には取扱説明書と欧州の安全性能基準(CE)証明書がついています。お手元に製品が届きましたら、なくなったり破損している部分がないか確認してください。上記の詳細に沿って製品の状態を確認して下さい。

組み立てと試運転

製品は組み立てた状態でお届けいたします。使用する環境や吊り上げる機器に適合しているかどうかはお客様の責任においてご確認をお願いいたします。試運転はお客様自身の責任においてお願いいたします。試運転の際には、ご使用いただく場所の規則や法律に従ってご確認をお願いいたします。

使用時条件

本製品は互換性のあるねじ穴に取り付けられるように設計されています。使用時にはベースをしっかりと吊り対象物に密着させ、また、動作の邪魔になるようなものを置かないようにしてください。



ねじが外れるリスク: シヤックルが回転する吊り作業の場合、製品は記載された適正なトルクで締め付ける必要があります。必ずトルクレンチを使用してください。もし締め付を手で行った場合お客様の責任において、シヤックルが適切に締め付けられ、ベースが荷重時にしっかりと吊り対象物に接地していることを確認してください。吊り作業中は、ベースが吊り対象物に接地していることを目視確認してください。

QLR取扱説明書は欧州の機械指令2006/42/ECIに基づいたフランス語のオリジナルバージョンの翻訳です。

02.2021

コディプロ販売店
日本金型産業株式会社 〒140-0011 東京都品川区東大井5-12-10大井朝陽ビル1F
TEL: 03-6810-4751 FAX: 03-6810-4766 jtd@jtdtky.co.jp

不適切なトルクによる締付により下記のような危険が発生する恐れがあります：

- ・使用荷重以上のものを吊る場合 - ボルトの強度が落ち、破損につながる恐れがあります。
- ・使用荷重以下のものを吊る場合 - 回転中にボルトが緩む恐れがあります。
 - ベースが吊り対象物に密着しない場合、製品が破損してしまう恐れがあります。

使用環境にかかわらず締付トルクは適正であるか確認して下さい。



ねじ緩みの危険性：ねじ穴および製品のねじ部は清潔に保ってください。破損や汚れなどがある場合、正常に締付ができなくなる可能性があります。製品に荷重がかかっている間はプッシュボタンを決して押さないでください。落下のによる深刻な怪我や損害につながる恐れがあります。

製品を使用する場合は、使用環境の状況に基づき、製品の特性、安全性、取り扱い上の注意を必ず把握してください。

製品は摂氏-20℃から200℃の範囲で使用することを想定して設計しています。腐食性物質、塵やほこり、化学物質、蒸気が多い場所での使用は避けてください。

使用手順

クイックリフトリングを取り付ける場合、ねじインサートがボルト内部に引っ込むまでプッシュボタンを押してください。クイックリフトリングをねじ穴に挿入する場合はベースを吊り対象物に密着させてください。密着させたらプッシュボタンを離してください。吊上げのために確実にねじを締めて取り付けてください。製品を守るため、締付は六角トルクレンチを使用して下さい。



使用する前に、シャックルが適正な方向に動かし、ベースが適正に荷重を支えているか確認して下さい。またねじが適切にまっすぐ入り締め付けられているか確認して下さい。そうでない場合はボルトが緩み、ボルトや吊り対象物に破損やダメージが起こる可能性があります。また振動もねじ緩みの原因となりますのでご注意ください。

取り扱いは次の手順で行ってください。

- ・使用前のルーティーンチェックを行ってください。
- ・使用環境を清潔に安全に整えてください。
- ・吊り対象物にかかる重心位置を考慮して下さい。（不均衡な重量や、重心位置の移動など...）
- ・確実に製品が適正に取り付けられ締め付けられたうえで以下を確認してください：
 - ：動作部品が適正に動作するか
 - ：ベースが吊り対象物にきつく接地しているか
 - ：プッシュボタンが完全に戻っているか
- ・フックを完全にフックにひっかけてください。
- ・テンションを慎重にかけてゆっくり吊上げてください。
- ・バランスが均等にかかっているか確認してください。
- ・吊り初めから移動、停止中に障害物に当たらないようにしてください。
- ・丁寧に目的の位置で下してください。
- ・クイックリフトリングを取り外してください。



衝撃、振動、危険な取り扱いは避けてください。
計画的に安全を考慮して作業を行ってください。
作業範囲内に障害物を置いたり、みだりに入らないで下さい。
使用中に不必要に製品と取り付け箇所を触らないでください。

使用荷重

使用荷重は欧州で定められた基準(CE)に準拠しています。



いかなる環境においても製品に定められた使用荷重を超えて使用することは許されておりません。

製品の取り付けと使用角度により使用荷重は減少します。詳細に関してはコディプロの荷重角度一覧表を参照してください。それらの数値を厳守して使用してください。使用前に使用荷重などの製品詳細の確認を、使用者の責任において行ってください。使用時の荷重がかかる角度の変化などの確認も使用者の責任において行ってください。もし、質問や不安がある場合はメーカーに相談してください。

ユーザートレーニング

使用者は必ず取扱説明書を読み、内容を理解したうえで使用してください。

輸送と保管

使用後は製品を清潔で乾燥した場所に保管してください。輸送時や保管時の衝撃は避けてください。

ルーティーンチェック

ルーティーンチェックは下記の手順で行ってください：

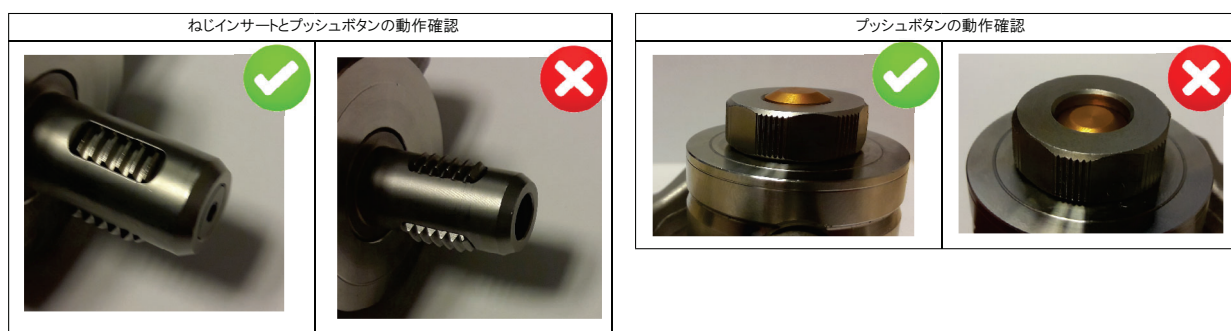
・次の部分をチェックしてください。

- ・ボルト
- ・シャックル
- ・フランジ
- ・ベース
- ・プッシュボタン
- ・ねじインサート
- ・ねじ頭
- ・インナーシャフト

・安全装置が確実に機能しているか確認して下さい。

プッシュボタンの動作確認：プッシュボタンを押すことでシャフト内のねじインサートがシャフト内に引っ込むことを確認して下さい。

プッシュボタンを離すと：プッシュボタンが自動的にばねによって出てきます、そしてねじインサートがねじ穴のねじにしっかりとハマります。



- ・刻印が消えたり摩耗したりしていないか確認してください。
- ・意図しない衝撃による破損などがないか確認してください。
- ・塑性変形が発生していないか確認してください。
- ・ヒビがないか確認してください。
- ・ジョイントが正常に動くか確認してください。
- ・通常以上の摩耗や、異常な摩耗がないか確認してください。

整備と保守

点検は製品をしっかり理解した上で少なくとも1年に1回は行ってください、また頻繁に使用される方は年に数回は点検を行ってください。

ルーティーンチェックをまず最初に行ってください。さらに下記のチェックを必ず行ってください。

- ・ねじインサートの状態およびねじの摩耗チェック。
- ・ねじの互換性チェッカー-ねじ穴と製品本体のねじをゲージを使ってチェックしてください。
- ・プッシュボタンのばねが正常に動作しているか確認してください。
- ・ボルト、ねじ頭およびその他の部分の状態を確認してください。
- ・動作する部分が正常に動作しているか確認してください。
- ・ねじインサートがねじ穴にしっかりとハマるか確認してください。
- ・製品に改造や変更が加えられていないか確認してください。
- ・変形の有無を確認してください。
- ・CE刻印、シリアルナンバーの刻印、使用荷重の刻印が明瞭に見える状態か確認してください。

製品は常に清潔に保ってください。ウエスなどで清掃を行ってください。動作部分の正常動作を阻害するような塵やほこりを取り除いてください。すべての刻印が明瞭に確認できるようにしてください。定期的に摩耗や破損がないか確認してください。すべての部品は仕様に伴ってストレスがかかり摩耗などが発生しますので、必要に応じて交換を行ってください。もし問題が見つかった場合はすぐに使用を中断し、問題が解決するまで使用しないでください。

問題が発生したまま使用を続けると重大な事故が発生する恐れがあります。

廃棄措置

もし正常な状況での使用が不可能な状態になった製品は、使用を停止し、安全のため確実に廃棄してください。

リサイクル

製品のほとんどの部材がリサイクルが可能です。環境保全のため自治体の判断や規定に従いリサイクルしてください。

QLR取扱説明書は欧州の機械指令2006/42/ECIに基づいたフランス語のオリジナルバージョンの翻訳です。